

— 医療機関・福祉事業者向け — サイバープロテクターのご案内



**医療機関・福祉事業者における
サイバーセキュリティの重要性が高まっています。**

電子カルテの普及や医療情報連携ネットワークの発達などにより、医療機関や福祉事業者におけるサイバーセキュリティの重要性が高まっています。

医療機関・福祉事業者の場合、情報セキュリティ事故による被害として、以下のような損害が想定されます。

**サイバー攻撃等
により…**



※不正アクセスやウイルス感染など、様々な被害が想定されます。

受診患者の服薬歴に関する情報が外部に漏えい。原因や被害範囲の調査に費用が発生するとともに、被害者へのお詫びが必要となった。

電子カルテを管理するシステムに不正アクセスされ、第三者にカルテの情報が閲覧された可能性が判明。該当者への通知と緊急的なシステムの設定変更で費用が発生。

このような事故が発生すると…

**「事故発生時の対応体制整備」と
「損害賠償および各種費用損害に対する補償」の両方が必要となります。**



にご加入いただくと…

事故時専門事業者紹介サービス

サイバー攻撃など、サイバーセキュリティに関する事故が発生した際、当社が提携している各種専門業者を迅速にご紹介します。

充実した費用補償

原因や被害範囲の調査費用のみならず、コンピュータシステムの復旧費用や再発防止費用など、幅広い費用損害を補償します。

「体制整備」と「補償」の両面で貴社のお役に立ちます!